

令和7年度 江戸川区立小岩第三中学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自他を大切に、思いやりのある人 ・心身ともに健康で、豊かな実践力のある人 ・積極的に学習し、考えて行動できる人 ・文化や伝統を尊重し、社会に貢献できる人 	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ・校訓である「公德 礼讓 明朗」の育成を図り、生徒の心を耕し、身体を鍛え、学力を伸ばす、江戸川一面倒見の良い学校 ・あたたかい心もち、あいさつができ、自律の精神もち、自身で考えて行動できる生徒 ・人としてのあたたかさ、優しさをもち、保護者や地域と連携しながら生徒の学力・体力の向上に尽力する教師
前年度までの本校の現状	成果 <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用についての校内研修を5回実施し、教材作成や授業にタブレットを使用する教員が増えた。 ・別室（スマイルルーム）の整備や、支援員、SSWとの連携を密に行い、不登校傾向の生徒や保護者の支援を充実させ、登校機会を増やし、学校と家庭の連携を強化することができた。 	課題 <ul style="list-style-type: none"> ・学力（特に英語）の向上。 ・教員の授業力向上とICT機器の活用を更に進める。 ・学校行事の精選とペーパーレス化の推進。 ・働き方改革の推進。 	

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価（A～D）		「中間」学校関係者評価（A～D）		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力向上	・基礎学力を定着させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元別テスト、コロケーションテスト、検定を実施する。 ・放課後補習教室の参加を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・80%の生徒を合格させる。 ・90%以上の出席率を維持する。 	65%	85%	B	<ul style="list-style-type: none"> ・65%が合格であった。 ・平均70～90%の出席率で日により差があった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力は大事だと思うので引き続きお願いしたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・中間と評価と大きな差はなかったが、継続が大事だと思うので、引き続き取り組んでいく。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きよろしくお願ひいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を検討していく。
	・教員の授業力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教科アドバイザーの授業観察と指導を受けさせる。 ・若手教員を中心に各種研修に参加させる。 ・生徒による授業アンケートの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回程度実施する。 ・年次研修や研究授業参観の機会をできるだけ確保する。 ・年2回実施し、肯定的評価90%を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施できたが、評価評定で課題があった。 ・可能な限り参加できた。 ・1回目実施し、概ね肯定的意見であった。 	50%	80%	C	<ul style="list-style-type: none"> ・若手の先生で心配な面もあったが、頑張ってもらいたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・若手の研修は、学校外、校内とも実施できた。時間が足りず、自主的な研修への参加の時間が取れないことが課題です。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・若手の先生方もかなり信頼できる先生であると感じています。頑張ってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・若手教員の資質向上のみでなく、全体の向上を図る。 	
	・朝学習の継続。	<ul style="list-style-type: none"> ・百ます計算、コグトレ、よむYOMUワークシートの実施と活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時程に組み込み、基本的に毎日実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度からの継続で浸透してきている。 	90%	95%	A	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きお願いします。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・定着してきているので、内容を検討して継続していきます。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きよろしくお願ひいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を検討し、継続する。 	
体力向上	・基礎体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業における補助運動の充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間、授業の前に実施し、身体を動かさせる。 	90%	95%	A	<ul style="list-style-type: none"> ・運動が苦手な生徒も取組やすい活動ができた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良好に実施できている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な状況を継続する。
	・運動の意欲をもたせる	<ul style="list-style-type: none"> ・身体を動かすことが楽しいということを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・球技やダンスなど、生徒の興味に合った内容を体育の授業に取り入れる。 	90%	95%	A	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカーやダンスを取り入れ、生徒が楽しめる授業 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良好に実施できている。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な状況を継続する。
教育の推進	・特別支援教育を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職委員で支援の必要な生徒について共通認識をもち対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに全員で生徒情報を共有する。また、週に1回校内委員会にて生徒の様子を報告し、対応について検討する。 	70%	80%	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね実行できている。若手教員の理解を更に深めたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひいたします。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね実施できた。全教職員の知見を更に高めたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方頑張ってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度同様、丁寧な支援を継続する。
	・日本語を母語としない生徒への支援を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語指導の実施。 ・授業や定期考査等での配慮。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別や日本語教室の指導を受ける機会を適宜設ける。 ・教材や問題のルビ振りや必要に応じた翻訳機能の使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な生徒を指導につなげることができた。 ・全校で共通理解して実施できた。 	70%	85%	B	<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な生徒を指導につなげることができた。 ・全校で共通理解して実施できた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひいたします。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・良好に実施できた。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・外部からは見えにくい部分であるが、大切なことと思うのでよろしくお願ひいたします。
いじめ不登校の充実	・不登校傾向生徒の対応を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対応コーディネーターを中心に、全教職員で連携して対応する。 ・別室登校を柔軟に受け入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との関わりがない生徒をゼロにする。 ・エンカレッジサポーターや不登校巡回教員と連携して定期、一時利用などすべての生徒が利用しやすい体制を整える。 	80%	95%	A	<ul style="list-style-type: none"> ・役割分担が確実にできていない部分があったので改善したい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひいたします。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対応は別室があることでかなり生徒の登校機会を増やすことができた。役割分担を明確化したい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・とても充実した支援をしていただいていると感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度同様、丁寧な支援を継続し、かつ役割分担を明確にする。
	・いじめの早期発見と解決。	<ul style="list-style-type: none"> ・L-Gateを活用し、生徒の状況を把握する。 ・アンケートの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・早期発見と、重大いじめ案件発生ゼロをめざす。 ・年間3回の実施。 	80%	85%	B	<ul style="list-style-type: none"> ・L-Gateの使い方に慣れるのに時間がかかり、十分に活用できた状況になかった。 ・アンケートは確実に実施できている。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひいたします。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・L-Gateの利用を確実にを行い、生徒の状況把握を深めたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度と同様に確実に生徒の状況把握に努める。
	・教育相談の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・SCIによる1年生全員面接の実施。 ・相談希望アンケート実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1学期中に完了し、問題を把握する。 ・夏休み明けに相談希望アンケートを実施し、希望者に相談機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員面接、アンケートとも実施できている。 	70%	95%	A	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きよろしくお願ひいたします。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・確実に実施できた。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度と同様に確実に生徒の状況把握に努める。 	
学校	・学校情報の発信を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページを通じて生徒の様子や必要な情報を発信する。 ・テトルの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1日1更新を目指す。 ・必要な情報は随時テトルで保護者に配信する。 	40%	55%	C	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページの更新頻度が不十分であった。 ・テトル配信は行えた。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新よろしくお願ひいたします。 ・テトルの連絡はありがたいので引き続きお願ひいたします。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新については改善していく。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・更新、よろしくお願ひいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新状況改善する。

地域社会に 開かれた 園の実現	・学校公開の実施と充実を図る。	・年3回の学校公開、土曜授業の実施。	・学校公開時は事前に内容を配信し、保護者が授業参観しやすくする。	75%	85%	B	・良好である。	B	・良いと思います。	B	・良好であった。	B	・良かったと思います。	・今年度と同様良好な状況を継続する。
	・学校関係者評価の適切な実施。	・生徒の授業アンケート実施、学校評議員と保護者の学校評価を実施する。	・授業アンケートは年2回、保護者には学校公開時、年度末にそれぞれ実施し、90%以上の肯定的評価を目指す。	60%	85%	B	・実施できている。	B	・良いと思います。	B	・保護者、生徒ともアンケートは確実に実施でき、意向を確認できた。	B	・ありがたいです。保護者からの意見に厳しいものがあった。先生方は頑張ってくれていると思う。	・今年度と同様良好な状況を継続する。
特色ある 教育の展開	・ボランティア活動の推進。	・学校内、地域のボランティア活動参加を推進する。	・3年生の卒業前の清掃奉仕活動の実施、地域の公的行事のボランティア活動参加を推進する。	50%	80%	B	・参加状況は良好である。	B	・地域活動に貢献してもらいありがとうございます。	B	・参加生徒を更に増やしたい。	B	・来年度以降もよろしくお願いたします。	・今年度と同様良好な状況を継続する。
	・働き方改革の推進を図る。	・校内研修の実施。	・効率的な業務推進の具体的な方法について月1回程度短時間の研修を行う。	50%	85%	B	・ほぼ実施できている。	B	・働き方改革と業務、バランスを取っていただければ。	B	・学校課題実践推進校の研究とも合わせて改善できた部分も多い。	B	・中間に同じです。バランスを。	・今年度と同様良好な状況を継続する。